

Kaei Seminar

『国体論』と沖縄・アジア

講師 白井 聡 京都精華大学専任講師

異常なまでのアメリカ隷属、先の大戦への真摯な反省の欠如、民主主義の軽視、沖縄への冷酷な態度、朝鮮半島・アジア蔑視——枚挙にいとまないほどの安倍政権の問題点だが、それは何もこの政権に限った特別なものではない。

戦後の日本は「敗戦」を「終戦」と呼びかえるような「敗戦の否認」を続けてきた。講師はこれを「永続敗戦レジーム」と規定するが、このレジームにこそ冒頭掲げたアメリカ隷属をはじめとする安倍政権そして戦後日本の問題がある。

永続敗戦レジームと、そこにおいて構成的外部として疎外されてきた沖縄、侮蔑の対象とされてきた朝鮮半島・アジアの問題、さらに戦後の「国体」とまで化していったアメリカ隷属の問題などについて、講師よりお話しを伺いたい。



【講師プロフィール】東京都出身。博士(社会学:一橋大)。京都精華大文学部専任講師。著書に『未完のレーニン—「力」の思想を読む—』(講談社)、『永続敗戦論—戦後日本の核心—』(太田出版)、『国体論—菊と星条旗—』(集英社)。

2020年2月1日(土)

14:00~16:00【要予約】

会場設営の都合上、ご参加希望の方は、以下よりお申し込み下さい。

花瑛塾ホームページ「KAEI SEMINAR」
<http://kaeizyuku.com/kaei-seminar/>

【会費】1000円(学生、障がい者、介助者無料)

【会場】あすか会議室 神田小川町 402号室

東京都千代田区神田小川町 2-1-7 日本地所第7ビル 4F

- 都営新宿線小川町駅 B7 出口すぐ
- 丸ノ内線淡路町駅 B7 出口すぐ
- 千代田線新御茶ノ水駅 B7 出口すぐ

※ 1Fが「東京厨房」のビルの4F ビル左側の路地に入ると「日本地所第7ビル」と記す入口がある



「東京厨房」を正面に向いて、左側の路地に入る



路地を少し進むと、右手側にビルの入口がある